

学校だより



かもいの(な)(か)(ま) 一人じゃないよ!

夢に近づけ 今、鴨居がいいカモ!
横浜市立鴨居小学校

かつりよくおうせい おお せいちょう いちねん
活力旺盛で大きく成長する一年に

こう ちょう つつみ たつし
校長 堤 達俊

あ 明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

2024年が始まりました。今年、辰年。調べてみると、「辰」は、中国の『漢書 律曆志』では、「ふるう、ととのう」を意味する「振」で、陽気が動いているいろいろなものが振動し、草木もよく成長して形がととのった状態を表すとされているようです。そのことから、辰年は、万物が活力旺盛になって大きく成長する年になると言われているそうです。

鴨居小にとって、「活力旺盛になって大きく成長」とはどんなことがあるのでしょうか。まず、コロナの第5類への移行を受け、周囲の人と直接関わる教育活動に積極的に取り組んでいます。保育園児や異学年との交流、地域の様々な団体の方々と芋掘り・自然の材を使ったおもちゃ作り・自然観察・清掃活動をしました。また、クラブでは、ボランティアの皆さんのご協力を得て、文化・伝統クラブがお茶体験、手芸・アートクラブが小物づくりを行いました。デジタルコンテンツが多くなっている今、直接体験は、子どもたちの目を輝かせ、学ぶ意欲の高まりに大きな影響を与えています。鴨居を愛する地域の方々のご協力のおかげで、『活力旺盛』な子どもの育成に取り組んでいることに深く感謝しています。本当にありがとうございます。

また、学力では、年末にお知らせした「横浜市学力・学習状況調査の結果」からわかるように、現状の学力は、横浜市平均と同程度かやや下回っていますが、「学力を伸ばした児童の割合」は、調査対象の3～6年生の全ての学年で市平均を上回っています。つまり、鴨居小の子どもたちは、大きな伸びしろや可能性を秘めているのです。今後の学力の『成長』が楽しみです。

鴨居小創立150周年となる今年。龍のように力強く空を上っていく子どもの育成に一層励んでまいります。皆様のご支援・ご協力を引き続きお願いいたします。

【鴨居から見える風景 ～北岳・間ノ岳～】

高台に建つ本校からは、冬になると、遠くの山々がくっきりと見えるようになります。A棟からは、富士山(3776m)以外に、南アルプスの真っ白な二つの山が見えます。右は、日本でNo.2の北岳(3193m)、左はNo.3の間ノ岳(あいのだけ:3190m)です。ご来校の際には、日本の1・2・3をぜひご覧ください。

